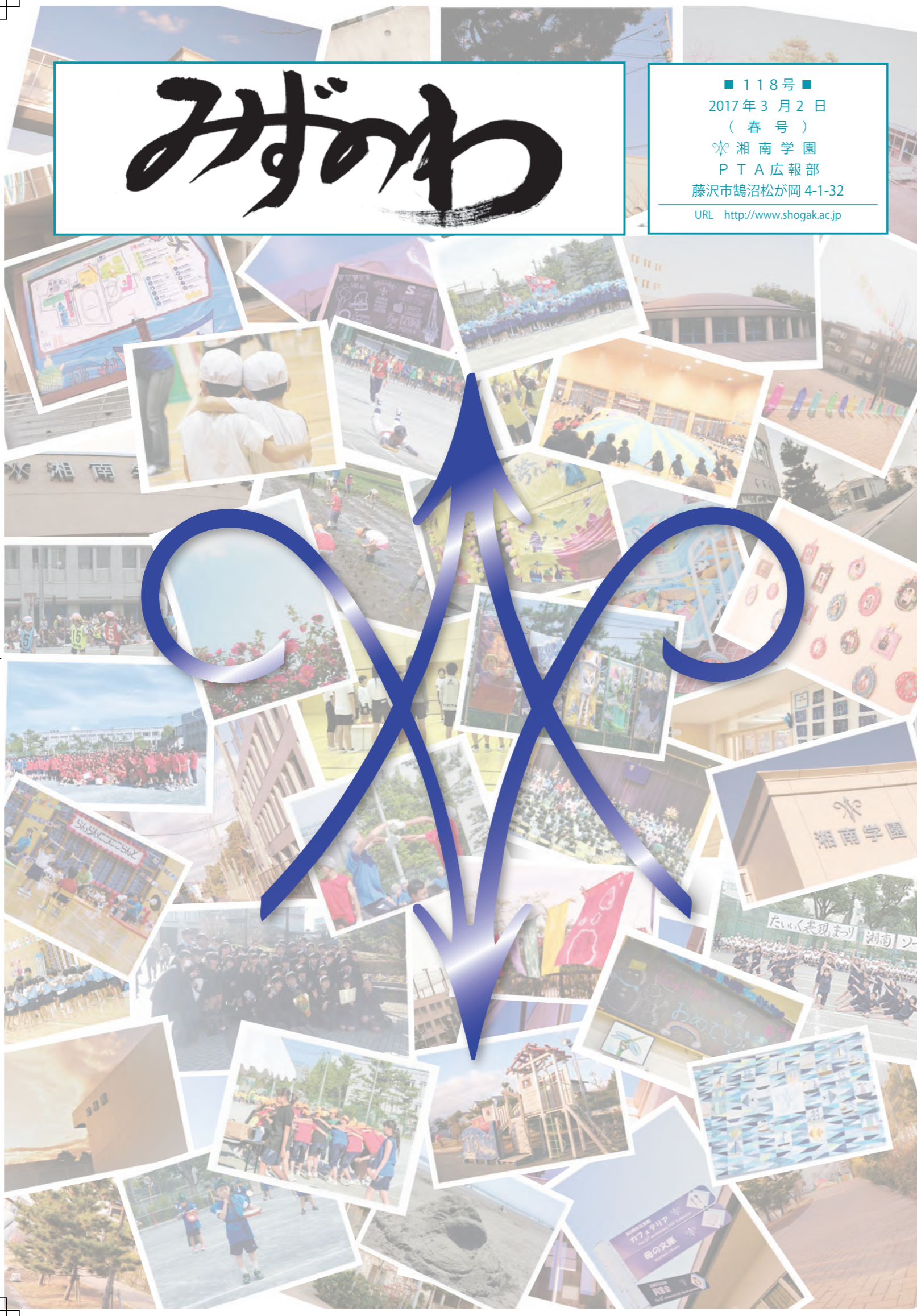


みずのわ

■ 118号 ■
 2017年3月2日
 (春号)
 湘南学園
 PTA広報部
 藤沢市鶴沼松が岡4-1-32
 URL <http://www.shogakac.jp>



PTA 委員のお仕事紹介

常任委員



正副会長を軸に、教員、幼稚園から高校までの幅広い年代の常任委員と一緒に活動します。ここで得られる情報や関わりは多く、学校や子ども達、先生方と深く関わることができ、忙しいながらも大変充実した役割となります。

常任委員 吉田周子

クラス代表委員



保護者代表として、担任の先生や学校とのパイプ役になります。クラスの方々とのやり取りや他クラス代表委員との役割共有を通じて、親睦も深まり、子ども達との距離も縮まります。

常任委員 豊田やよい


選挙管理委員



選挙管理委員会は、アットホームな「チーム湘南学園」を先導してくれるPTA会長、副会長の選出に携わる大切な仕事を担っています。難しい委員会だと思われがちですが、11月発足から月1回程度の集まりで、和気あいあいと会議をしています。

選挙管理委員長 古尾谷節子


バザー委員



「バザー委員は大変」と役員選任の際によくささやかれています。でも、実際にバザー委員になった方が言うことは「楽しかった、バザー委員会が終わるのがさみしい」と。バザー終了後の満足感・達成感は何とも言いえない心地よさがそこにはあるからです！

バザー委員長 丸山奈津子


監査委員



監査委員は月1回の役員会に参加して業務監査を行うとともに、経費費その他の会計監査を行うのが主な仕事です。PTA活動の間近にしながら、活動全体を俯瞰できる役割で、やりがいのある仕事ですので、ぜひ多くの方に経験していただければ幸いです。

監査委員 伊藤真哉 先生


水の輪委員



水の輪は、湘南学園のPTA活動を会員の皆様にお伝えするPTA広報紙です。記事の企画から原稿依頼、取材、編集、発行まで、いくつかのチームを組んで作業します。委員としての1年を、思い出でただけでなく形に残ることができる委員です。

水の輪委員長 瀧川亜紀子

母の文庫委員



母の文庫では、年3回発行する通信で本の紹介をしています。また今年は幼稚園で読み聞かせを行い、子ども達と楽しいひと時を過ごすことが出来ました。室内のレイアウトなども行い、多くの方に母の文庫に足を運んで楽しんでいただけるよう活動しております。

母の文庫委員長 土井美奈子

今回の題字は
2016年度
水の輪委員一同
の作品です

- #### 水の輪委員メンバー紹介
- 教員 小川達也先生
 常任 豊田やよい
 常任 堀田美子
 編集長 瀧川亜紀子
 副編集長 佐藤美奈子
- 及川佐都実 藤井顕子
 西久保和子 藤嶋志伸
 小木曾亜矢子 武田裕子
 村田恵理子 西村章子
 添田晶子 中村美奈
 木原文子 成田朋恵

編集後記

今号は、卒業おめでとう号。未来へはばたく子ども達へ、水の輪からもお祝いの気持ちを贈ります。そして、一年間、水の輪を支えてくださった皆様には心からの感謝を申し上げます。題字の「みずのわ」は、委員全員参加の力作です。水の輪が幾重にも広がっていくように、子ども達の輪もPTAの輪も広がりが、ずっとながっていくように。

水の輪編集長 瀧川亜紀子



幼稚園園長
古田 優子

いとし子よ希望に満ちた大空へ



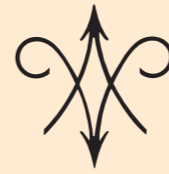
小学校校長
河本 洋子

卒業式 希望を胸に 旅立ちとう



中高校長
榎本 勝己

松葉ふみ 明日の未来に 飛び立ちぬ



PTA会長代理
近藤 えり子

学園の
すべての出逢いの
ためもの



学園長
川井 陽一

困難を
やりがいに
変え 飛翔せよ



高等学校
木下 貴志

母校はふるさと 友ははたらきの



高等学校
酒井 亜紀子

春風が 飛翔く君の 背中押す



高等学校
田中 清章

若しとき
自分を信じ
立ち向かえ



高等学校
三島 聡

肉と木 君りの笑顔 俺は好き
三島

Not a "Bonus card" but
a "Thank you card" for you all
with many hugs and wishes



高等学校
友田 梨恵



高等学校
青木 翔平

心から 溢れる 感謝ありがとう



高等学校
山田 美奈都

力合わせ 共に築かん 口から未来



高等学校
矢後 正子

桜咲く贈る言葉は 未来形



幼稚園
愛宕 奈津美

にどとない
くらすのともよ
みんがすき



幼稚園
姫野 貴美子

たからもの友とすごしたようちえん



小学校
西 真由子

若鮎の 幾手になりて 界りけり



小学校
五十嵐 竹虎

春うらら 短いチークに 思いはせ



小学校
岸田 修成

寄り道のいふも 分かれ行くよ 大層ぞ



小学校
錦織 勲

湘南の故郷はいつもここにあり

PTAの日

PTAバザー

てらこや



映画鑑賞

「PTAの日」
 湘南学園の保護者および子ども達、先生方の交流の場として、地域清掃、てらこや、サークル発表、スポーツ大会、昼食会などを一日で行う「PTAの日」を2015年度より開催しています。チーム湘南学園の一員として、教養と絆を深め、地域の方々への感謝の気持ちを大切に、PTA活動のより一層の向上のための一日として位置付けています。また、長年続いている陶芸教室は別日程で開催します。

伝統を大切にしながら、何より子ども達のために、PTA活動を通して、チーム湘南学園の更なる発展を目指しております。

常任委員 吉田周子

カフェテリア



本日無料

学園周辺のごみ拾い



ほくも頑張りました

くわの実



Myブックカバー作成

ル・レーヴ



美声にうっとり

ボクササイズ



先生かっこいい

湘友会



着物姿でお点前

ドッジボール



さあ！いくよ！



ポーランド・リトアニア
 ヒストリーツアーの発表



「PTAバザーを終えて」 バザー委員長 丸山 奈津子

今年のバザーは10月2日(日)に開催されました。前日は怪しい雲行きでしたが、当日は好天に恵まれ大盛況のうちに終わることができました。保護者の皆様、常任委員、後援会、サポーターズ、先生方のご協力をいただき心より御礼申し上げます。

来場者の方々、クラスバザー、お手伝いいただく保護者の方が楽しめるようバザー委員会も楽しく！をモットーにバザー委員一同、一心不乱で走り続けた4か月間でした。バザー委員会を重ねることに形になっていき、団結力が強くなっていきました。

当日は会場で来場者の方々、子ども達のたくさんの笑顔が見ることができ、無事終わられたことに安堵感と達成感に包まれました。

湘南学園に係る全ての人々のご協力の元にバザーは成功に導かれていることを感じた日々でした。バザーに深く関わらせていただき、たくさんのお会いに感謝の気持ちでいっぱいです。



2015年度バザーのお金は、このように使われました(一部)

プレイバルーン



幼稚園

ピアノ



小学校

ホワイトパネル



中学・高校

2016年度
 バザー利益額
 3,051,044 円

P T A 四季折々

四月に発生した熊本を中心とした地震で被災された方々への支援に関し、湘南学園では、中高生徒会が募金活動を展開し、またチーム湘南学園として企画されたカフェテリア復興支援ランチが、NPO法人湘南食育ラボの全面的なご協力により実行に移されました。なお、復興支援ランチの取組については神奈川新聞でも詳しく報道されております。

ご協力いただいた生徒会募金と復興支援ランチによる義援金の届け先を検討した結果、1991年から数年間民泊を含む研修旅行でお世話になった阿蘇市に決定しました。生徒会代表、山口教頭と私で東京・平河町にある熊本の東京事務所を訪ね、駐在されている阿蘇市職員、宮岡千尋氏に生徒会募金及び復興支援ランチの義援金等22万735円をお渡ししました。

その際、宮岡氏に加え、熊本市東京事務所長、さらに熊本日新聞の記者の方も同席され、震災の被害状況や復興の様子等を詳しく伺うことができました。生徒会代表の喜田恵心さん、平野唯さんも積極的に質問をしたり、今後に向けての考え方を述べると、貴重な懇談の場となりました。熊本の方々と直接意見交換ができたことの意味に加え、生徒会代表の両名のしっかりとした受け答えが印象に残った懇談でした。この日の訪問及び懇談については、熊本日新聞に詳しく報道されました。



阿蘇市へ支援金22万円
湘南学園(神奈川) 民泊が縁で
湘南学園の喜田恵心さん(左)と平野唯さん(右)、中央は支援金を預かった阿蘇市職員の宮岡千尋さん=東京・平河町
熊本日新聞 8月3日記事より

絆をつなぐー熊本復興支援への取組ー 学園長 川井陽一

阿蘇市からは深い感謝の言葉があり、市及び学園双方から今後の継続交流に向けての話が交わされました。それを受け、学園祭の折には、阿蘇市からパンフレットを届けていただき、「阿蘇を元気に！阿蘇の逸品が詰まった阿蘇復興支援セット」の購入受け付け等も行いました。

今後も阿蘇市を含め、熊本との交流、つながりを大切に、私たちにできる支援を考えていきたいと思います。



～ P T A 援助費企画～

高1 ロールオンアロマ・蜜蝋ハンドクリーム作り 11/9	中1 保護者のためのレジリエンス 11/2	小4 小学生からの育ち合い その子らしさと意欲を伸ばそう 9/9	小1 中本正夫先生による1年生の算数 9/14	年少 シアバター作り & ハンドマッサージ 11/16
高2 横浜中華街揚州飯店にて料理体験 11/10	中2 子ども達を取り巻く身近な危険について知る 11/30	小5 ㈱ヤクルト本社湘南化粧品工場見学 9/23	小2 マクロビ入門 選んで食べてさらに美しく 7/12	年中 味噌作り講習会 9/15
高3 大磯プリンスホテル マナー教室 9/5	中3 中国語教室付き 肉まん・餃子づくり体験 10/20	小6 思春期の子どもとのコミュニケーションのコツ 7/12	小3 アロマで作る 虫除けスプレー 7/15	年長 ポタニカルアロマポット作り ワークショップ 6/22



松ぼっくりフォーラム & じゃや

7月2日(土)、昨年に引き続き今年も同窓会とPTAの共催で「松ぼっくりフォーラム&じゃや」を開催しました。このイベントは、教職員・保護者・同窓会・後援会、食育ラボを含む、チーム湘南学園のグローバル教育の一環として特色のある教育を模索し、全員参加で話し合うものです。今年も、2020年の東京オリンピックを意識した「ヨットに学びヨットで楽しむ」ヨットはこんなに魅力的！のテーマの元、在校生には自分の力だけで大自然と向き合うこと、また共生と自立を学びとってもらいました。 濱野文一



心のばんそうこう

小学校保健室の場所をご存じでしょうか。グラウンドは近く、教員室は隣にあり、登下校の様子も見守れる小学校内の一等地にあります。コンパクトな造りなので、子ども達でいっぱいになる毎日です。

保健室への来室は「担任の先生に伝えてから」がルールです。先生が保健室の様子を見に来られることも多々あり、心配される子ども達。教頭先生や校長先生が来たときには、背筋が急にピンと伸び、なんとも微笑ましい光景を目にしています。

教職員全員で子ども達を見守る体制となっておりますが、より安心・より安全と日々考えていますので、なにかあればいつでもお気軽にお声をかけてください。

養護教諭 田中 秋乃

中高 ゴルゴ松本氏 「命の授業」 影絵で届けたい とっておきのおはなし 「星の王子さま」 「長ぐつをはいたねこ」	小学校 ヒダノ修一 & 太鼓マスターズ コンサート	幼稚園 日本総合音楽研究 和太鼓と三味線のコンサート 劇団 かのの樹 「はらぺこ プンタ」
---	-------------------------------------	--

S P T A 教育文化事業 S